

マッセ・市民セミナー

身寄り問題を考えるセミナー

2/26 木

13:30~16:30

※受付は13:00~開始します

入場
無料

高齢になったとき、頼れる家族や身近な人がいなかったら——
そんな不安を感じたことはありませんか。

「もしもの時、頼れる人はいますか？」実はこれ、誰にとっても身近で大切な問題です。
このセミナーでは、困った時に助け合える地域の仕組みや公的な支援について、皆さんと一緒に考えます。

会場 大阪市立阿倍野区民センター
大ホール

〒545-0052

大阪市阿倍野区阿倍野筋4-19-118

参加対象 どなたでもご参加いただけます
※お申込みが必要です

身寄り問題に興味のある府民
市町村・市町村社会福祉協議会職員
権利擁護支援中核機関職員や権利擁護関係機関の方

【第1部】講演

「身寄り問題ってどういうこと？」

同志社大学 社会学部 教授 永田 祐氏

【第2部】パネルディスカッション

「身寄り問題にどう取り組むか」

パネリスト（順不同）

当事者の立場から（豊中市民 2名）

豊中市社会福祉協議会 事務局長 勝部 麗子氏

大阪弁護士会 弁護士 青木 佳史氏

社会福祉法人 玉美福祉会 地域包括支援センター向日葵
主任介護支援専門員 山田 美代子氏

コーディネーター

同志社大学 社会学部 教授 永田 祐氏

【主催】

大阪府・社会福祉法人大阪府社会福祉協議会・公益財団法人大阪府市町村振興協会（マッセOSAKA）

【お問い合わせは…】

社会福祉法人大阪府社会福祉協議会

地域福祉部 権利擁護推進室

☎542-0065 大阪市中央区中寺一丁目1番54号

大阪社会福祉指導センター3階

電話：06-6764-7760

（受付時間：平日午前9時～午後5時30分）

メール：koken@osakafusyakyo.or.jp



参加申し込みフォーム

近年、「身寄りが無い」「頼れる人が少ない」という問題は、特別な人だけのものではなく、私たち誰にとっても身近な課題になっています。このセミナーでは、実際に地域で支援に取り組んでいる方や当事者の声を聞きながら、「自分だったらどうするだろう」「地域で何が出来るだろう」と一緒に考えていきます。
もし自分や家族、近所の人が困ったとき、不安を安心に変えるためにどんな支援があるのか。
自分でできること、地域で助け合えること、公的な支援のことなど、一緒に、これからの安心について考えてみませんか？



会場 大阪市立 阿倍野区民センター 大ホール

〒545-0052
大阪市阿倍野区阿倍野筋4-19-118

大阪メトロ谷町線「阿倍野」駅⑥号出口から西へ50M
阪堺電車上町線「阿倍野」駅から南西へ180M
大阪メトロ御堂筋線「天王寺」駅・JR「天王寺」駅
近鉄南大阪線「大阪阿倍野橋」駅から南へ800M



お申し込み方法

締切: 令和8年2月17日(火)

- 【フォームでのお申し込み】**
<https://forms.gle/eDuYG4MW9rwkpDam9>
にアクセスいただくか
右の二次元コードを読み取り、申込フォームからお申し込みください。
事前にアンケートを取っております。ご協力をお願いいたします。
- 【電子メールでのお申し込み】 申込先アドレス: koken@osakafusyakyo.or.jp**
件名欄:「マッセ市民セミナー申込」と入力
本文欄:①ご氏名・ふりがな ②勤務先・所属部署・役職(法人・団体の方のみ)
を入力のうえ、上記アドレスにメールを送信ください。
申込フォームをこちらから返信いたしますので、フォームにご記入のうえ、ご返信をお願いいたします。
- 【上記①、②では お申し込みできない方】**
お電話やFAXにてお問合せください。
電話:06-6764-7760 (受付時間:平日午前9時~午後5時30分)
FAX:06-6764-7811

